

FreeBSDのPortsからServiiioをクイックセットアップ

2017/05/07

とりあえず作成□FreeBSD 11.0 での話。

概要

Portsにあるソフトウェアで、色々情報の見つかるのが net/mediatomb と net/minidlna なんだけど、前者はもう開発が終わっていて更新が入らない。後者はトランスコード機能が無いので、必要な場合は自分でソース書き直すなりなんなりが必要。

Media Tomb の後継には Gerbera(<http://gerbera.io>) が該当するようだけどまだPortsにはない。

Media Tombからの移行を考えていて、たまたまServiiio(<http://serviiio.org>)を知って使ってみたのだけど、これが良く出来ていた□Media Tomb導入を考えている場合□Serviiioを試してそれから検討してもよいかと思う。

インストール

事前にopenJDKとffmpegの導入を実施。

```
cd /usr/ports/java/openjdk8; make; make install
cd /usr/ports/multimedia/ffmpeg ; make ; make install
```

ffmpeg導入に際しては、自分の手持ちのメディアソースと再生機器を念頭においてコンパイルオプションを決める事。 H264やH265□MP3やAAC□場合によってはXvidなんかのサポートを有効にする必要があるかもしれない。古めのFLVフォーマットをメディアソースにするならH264関係は必須になる。あと□iconvのオプションを有効にしておく□日本語ファイル名やプロパティに日本語が含まれていた時の問題を回避できるかもしれない。

serviiio導入は以下で。

```
cd /usr/ports/net/serviiio; make; make install
```

設定

/etc/rc.conf

以下を追記。

```
serviiio_enable="YES"
serviiio_lang="ja_JP.eucJP"
```

```
serviio_args="-Djava.util.prefs.userRoot=/home/dlna"
```

1行目はおなじみのもの。
 2行目はファイル名にUTF-8以外を使っている場合に指定する。この例では EUC-JP になっているLinuxのようにUTF-8がデフォルトのシステムならいらない。
 2行目はServiioが使う作業用の情報(メタデータなど)管理に使うフォルダの指定。このフォルダはオーナーが dlna:dlna で書き込み権限がないと駄目。グループ dlnaユーザ dlna は serviio 導入時に作成されている。

/usr/local/etc/serviio/

基本的にいじる必要なし。デバグ目的で log4j.xml を修正した程度。

```

*** log4j.xml 2017-01-17 09:19:06.752134000 +0900
--- log4j.xml.bak 2017-01-16 22:35:13.750843000 +0900
*****
*** 22,29 ****
    </appender>

    <category name="org.serviio">
!     <!-- <priority value="INFO"/> -->
!     <priority value="DEBUG"/>
    </category>

    <category name="com.sun.syndication">
--- 22,28 ----
    </appender>

    <category name="org.serviio">
!     <priority value="INFO"/>
    </category>

    <category name="com.sun.syndication">
*****
*** 39,46 ****
    </category>

    <category name="LogService"> <!-- Restlet access log -->
!     <!-- <priority value="OFF"/> -->
!     <priority value="INFO"/>
    </category>

    <category name="org.apache.jcs">
--- 38,44 ----
    </category>

    <category name="LogService"> <!-- Restlet access log -->
!     <priority value="OFF"/>
    </category>

```

```
<category name="org.apache.jcs">
```

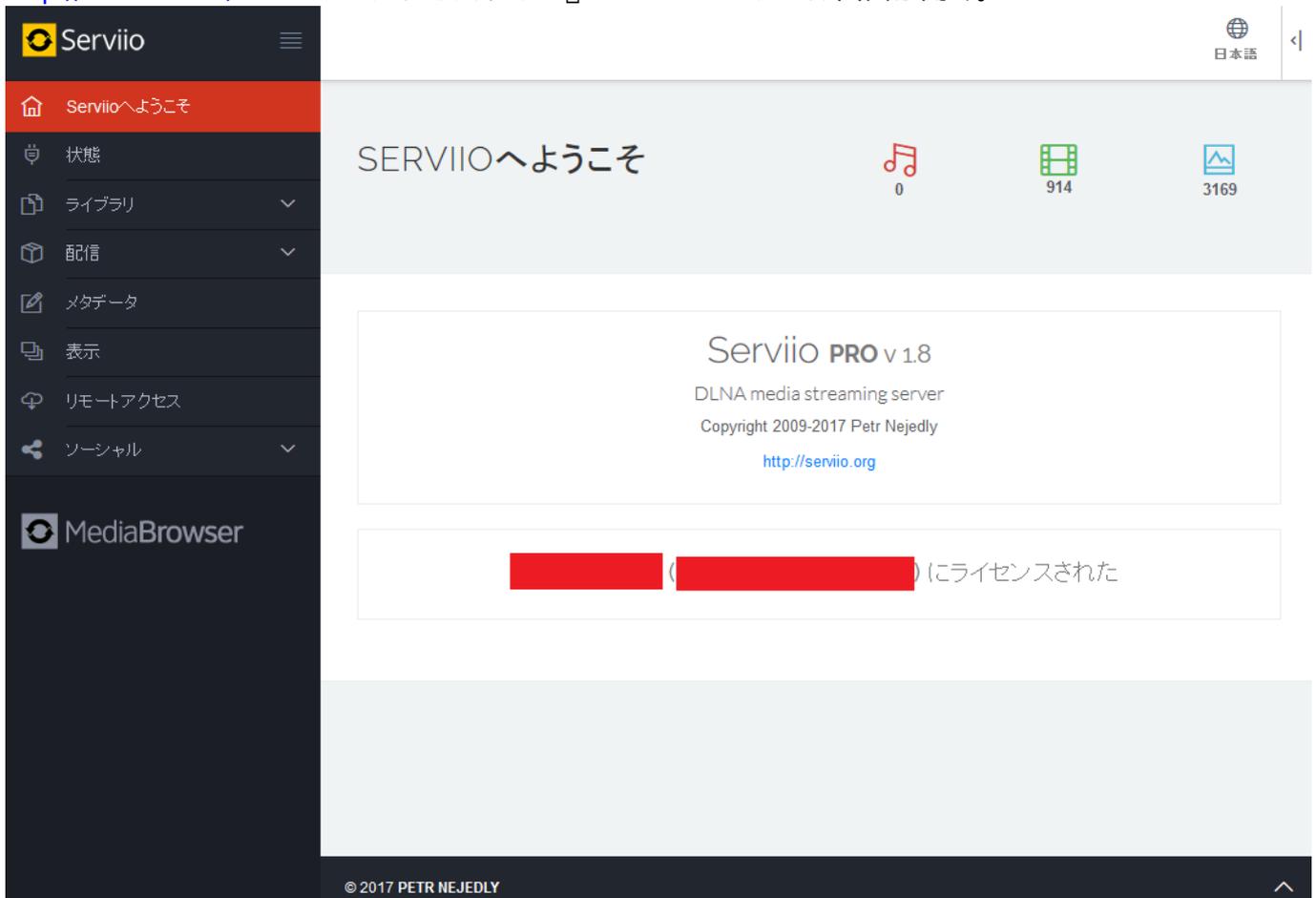
起動

```
service serviio start
```

なおservice serviio stop は効かない模様kill コマンドで止める。

起動後の設定

<http://host:23423/console> へアクセスするとServiiioのコンソール画面が開く。



日本語になっていない場合は、画面右上の丸いアイコンから言語切り替えで日本語に変更すればOK

この画面はすでにライセンス購入済みのもので、ライセンス未購入の場合「 ~(~)にライセンスされた 」の部分が「 評価ライセンスは14日間有効 」になっていると思う。
この評価ライセンスとはPro Editionの評価ライセンスで、Free Editon との違いは
<http://serviio.org/buy-pro/10-uncategorised/60-free-vs-pro> で確認できる。

Pro Editionライセンスは 25ドルで <http://serviio.org/buy-pro> から購入可能。このドキュメント作成時は大体2800円くらい。ライセンス適用方法もこのページに記載がある。 入手したライセンスファイルを適用すると、購入時の氏名とメールアドレスが表示されるようになる。

Serviioで公開するメディアソースは以下のライブラリ設定で行う。

Serviiio

日本語

Serviiioへようこそ

状態

ライブラリ

共有フォルダ

オンラインソース

配信

メタデータ

表示

リモートアクセス

ソーシャル

MediaBrowser

共有フォルダ

共有および監視したいメディアファイルのフォルダと、その種類を選択してください。フォルダへの追加や既存ファイルの更新は自動的に監視されます。

	/home/usb001/Video	編集
	/home/usb001/Video3	編集
	/home/usb001/Picture	編集

+ 追加

現在共有しているファイルの更新を検索する

隠しファイルを含める

ライブラリの更新

ライブラリを自動更新する

すぐ更新する

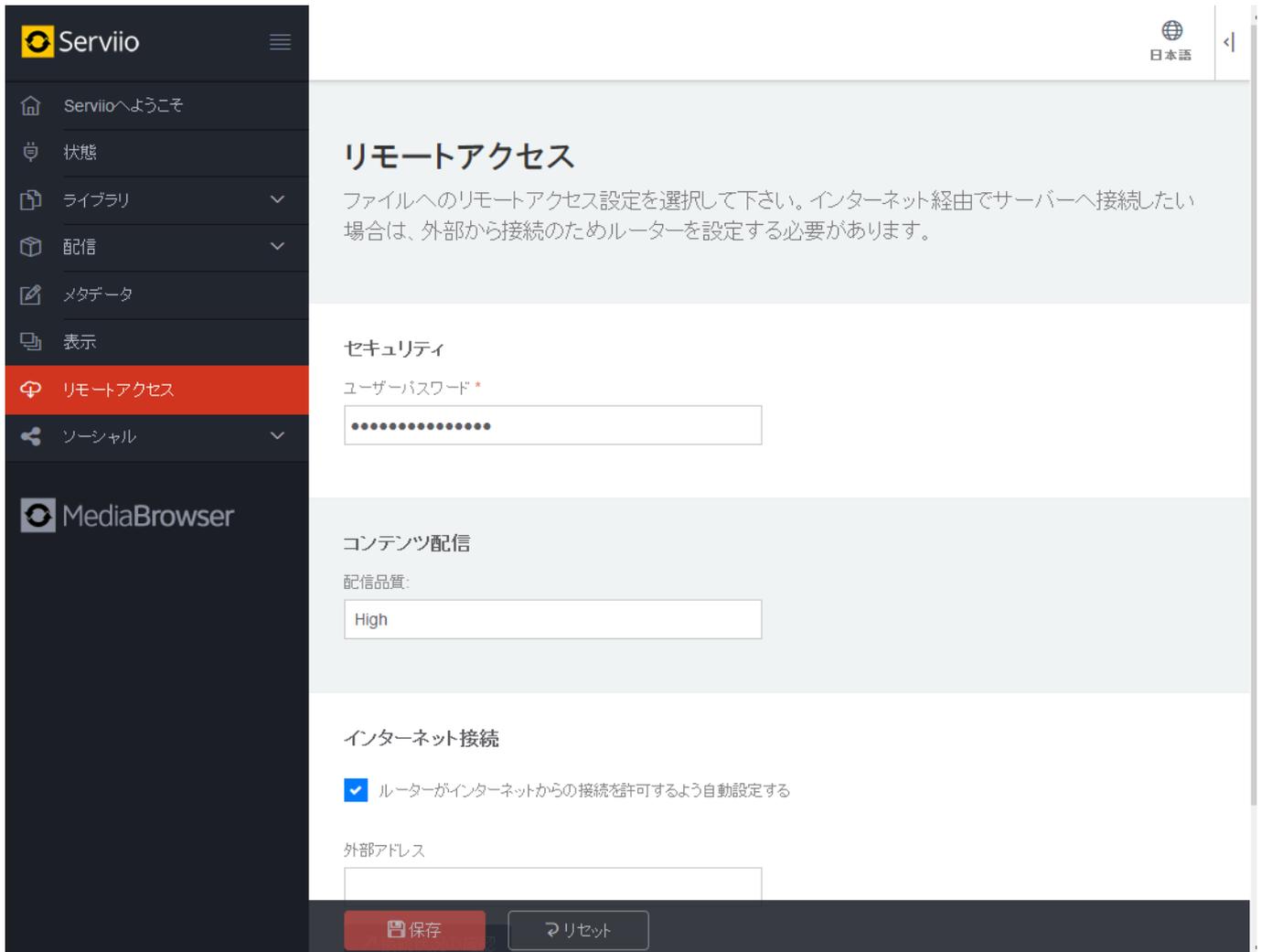
保存

リセット

メディアブラウザ

Pro Editionでの特筆内容はメディアブラウザだと思う。DLNAクライアントが無くても、ブラウザがあればコンテンツにアクセス可能になる。

事前にServiiioのコンソール画面でリモートアクセスのパスワードを定義する。



The screenshot shows the Serviiio web interface. On the left is a dark sidebar with a menu. The main content area is light gray and contains several sections:

- Remote Access (リモートアクセス):** A heading followed by a paragraph: "ファイルへのリモートアクセス設定を選択して下さい。インターネット経由でサーバーへ接続したい場合は、外部から接続のためルーターを設定する必要があります。" Below this is a "セキュリティ" (Security) section with a "ユーザーパスワード*" (User Password) field containing 10 dots.
- コンテンツ配信 (Content Distribution):** A section with "配信品質:" (Distribution Quality) and a dropdown menu set to "High".
- インターネット接続 (Internet Connection):** A section with a checked checkbox "ルーターがインターネットからの接続を許可するよう自動設定する" (Automatically configure the router to allow connection from the Internet) and an "外部アドレス" (External Address) field.

At the bottom of the main content area are two buttons: "保存" (Save) and "リセット" (Reset).

この後、<http://host:23424/mediabrowser> へアクセスするとServiiioのコンソール画面が開く。



MediaBrowser

Log In

Remember me

ルータのポート開放で23424をインターネットから触れるようにすると、外出先からのアクセスも可能になる。けどおすすめはしない。

あとは悩む必要もないナビゲーションでコンテンツまでたどり着けると思う。

The screenshot shows the MediaBrowser web interface. At the top left is the MediaBrowser logo. To the right are navigation icons for List View, Queue, Enqueue, Play All, Search, and Logout. Below the navigation is a breadcrumb trail: Home / 動画 / フォルダ. The main heading is "Video3". The interface displays a grid of video thumbnails, each with a title, a description, and a duration. The thumbnails include:

- 水曜どうでしょう
- アルマゲドン (1998年アメリカ) 02:21:59
- アンダーワールド (2003年アメリカ) 01:50:34
- アート・オブ・ウォー (2000年ア) 01:53:24
- イレイザー 0803232059.mp4 01:51:29
- インディ・ジョーンズ 最後の聖戦 01:52:17
- エイリアンvsプレデター(完全版) 01:48:13
- エイリアン2 (1986年アメリカ)ジェー 01:53:24
- キャットウーマン (2004年アメリカ) 01:47:47
- ギャザリング (2002年英)ブライ 01:53:24
- ケン・パオ! 燃えよ鉄拳(字幕).mp4 01:27:39
- ガラスハウス (2001年アメリカ) 01:50:34

アナログ放送の頃の録画ファイル(*.mpg)を無編集で放り込んだだけだが、スマホからも参照できた。
※PCで使用するとFLASHが使われるようだけど、スマホだとFLASH無しのプレイヤーが使われるみたい。

FLVファイルもそのまま放り込んで使えるので、なかなか便利。

アプリ

Pro Editionであれば、スマホ(Android)のアプリServiiGoが利用できる。

	2016-09-26 22:23
水曜どうでしょうClassic_アメリカ合衆国横断_01_0704252329.mpg	
	2016-09-26 22:22
水曜どうでしょうClassic_アメリカ合衆国横断_02_0706132329.mpg	
	2016-09-26 22:22
水曜どうでしょうClassic_アメリカ合衆国横断_03_0705022329.mpg	
	2016-09-26 22:22

広告は Google により終了しました

[この広告の表示を停止](#) [Ads by Google](#)



[技術資料](#), [DLNA](#), [Serviiio](#)

From:

<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:

<https://wiki.hgotoh.jp/documents/quick/quick-0020>

Last update: **2023/04/14 02:32**

